

II-2 組織の活性化に関する目標

(51) 多様な人材の確保・活用・育成・登用

- 本学では、文部科学省事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（特色型）」（H27~H32）に採択され、ダイバーシティ研究環境研究所を開設し、女性研究者支援を実施している。
- 下記の取り組みや体制が高く評価され、中間評価において **S 評価** を獲得した。

○採用・昇任等の取組

- ・ H29 年度においては、4 月採用した 17 名中、8 名が女性教員（女性比率 47%）。また、女性限定公募を 4 件実施。
- ・ 各部局における女性教員の採用や承認を促進するため、年度ごとに女性教員の採用、昇任、退職結果を点数化し、上位 3 部局にインセンティブを付与する「女性研究者研究環境整備費制度」を実施。
- ・ 各部局は、女性教員の採用や昇任にかかる「人事計画」、ライフイベント要件のある教員（男女）への配慮に関する取組などの「環境整備計画」を、ダイバーシティ研究環境研究所に提出。理事長は内容を確認し、見直し等の要請が可能。

○環境整備の取組

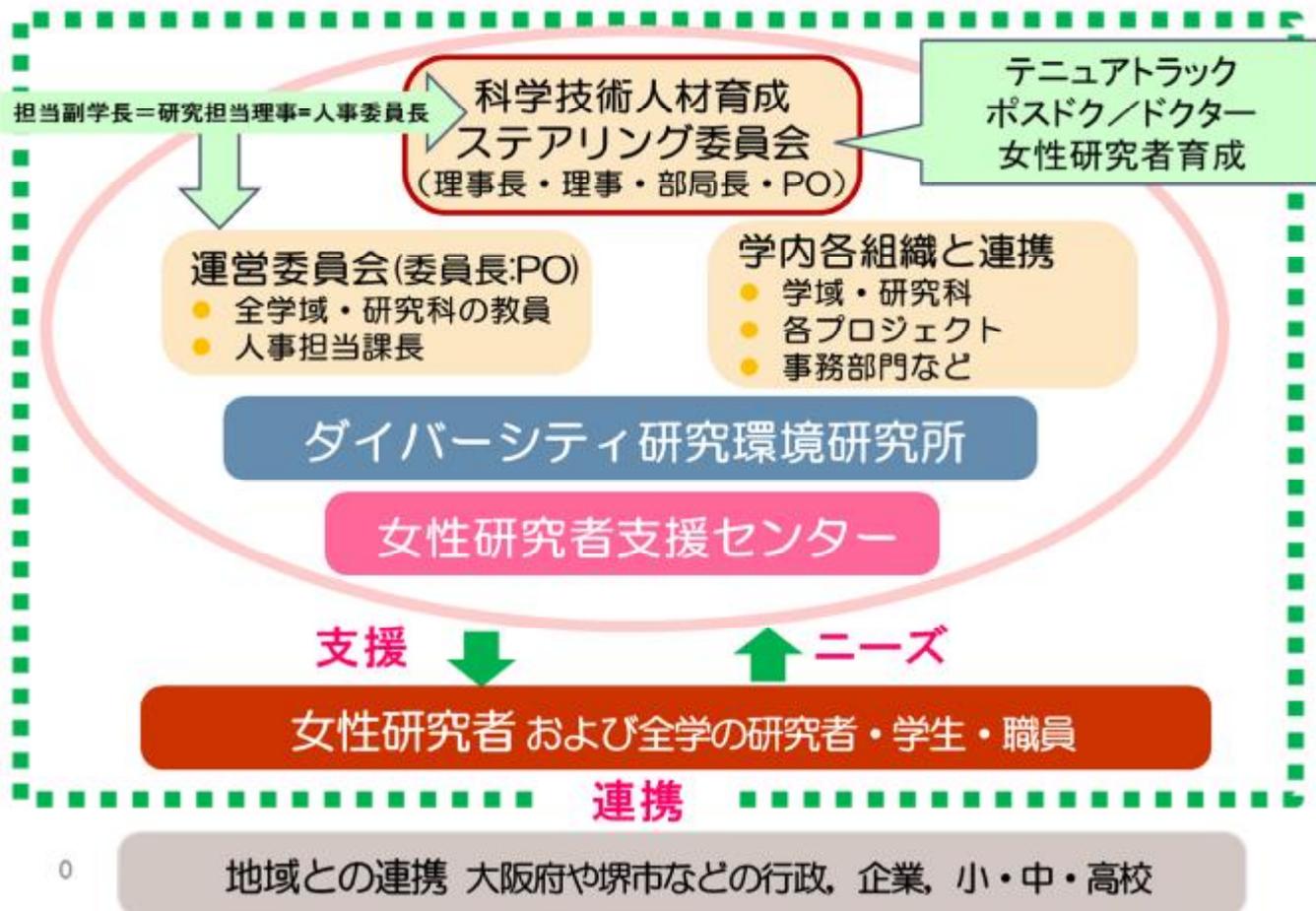
- ・ 女性研究者支援センターにおいて、妊娠・出産、育児のライフイベントに際しての研究支援員の配置や相談窓口の整備、意識啓発活動などの環境整備を実施。

○研究力向上の取組

- ・ 外部資金獲得セミナー、英語論文作成セミナー、マネジメント・セミナー、プレゼンテーション力向上セミナーのスキルアップセミナーの 4 種類のスキルアップセミナーを開催。
- ・ 上記セミナー 2 つ以上に参加することで、上位の支援プログラム「RESPECT（女性研究者研究実践力強化プログラム）」への申請が可能となる。RESPECT は、女性研究者がリーダーシップを発揮し、研究グループを形成して研究活動を推進する取組に対して、インセンティブを付与する制度。
- ・ その他に、学内インセンティブ事業として、女性研究者支援事業を実施。

⇒ 平成 29 年度の女性教員の科研費採択率は **35.7%** となり、本学の男性教員採択率（**21.3%**）、全国的女性採択率（**26.5%**）、男性採択率（**26.3%**）を上回る採択率を達成。

女性研究者支援事業(体制)



女性研究者支援事業を進める2つのエンジン

